

# 旧有備館及び庭園が休館となります

文化財課保護担当 ☎ 5036  
旧有備館及び庭園 ☎ 1344

旧有備館及び庭園は、平成二十三年三月十一日に発生した東日本大震災により、主屋が倒壊したほか、庭園の護岸が地盤沈下するなど、過去に経験の無いほどの、大きな被害を受けました。

翌日の十二日から安全管理上、休館としてきましたが、多くの皆さんに文化財の被害状況を知っていただ



震災前の美しい旧有備館及び庭園の姿  
1日も早い復旧が待ち望まれます

くため、同年五月三日から、安全面を考慮しながら被害の少なかつた庭園西側のみ、一部公開してききました。

そのような中にありながら、主屋の全解体工事、附属屋の半解体工事を昨年三月から六月にかけて行い、同年中には庭園護岸工事、復旧工事実施設計が完了できたことで、本年十一月十八日から主屋と附属屋の復旧工事を開始しています。

これにより、大型車両による資材運搬など、庭園内での作業が伴うため、次の期間は一時的に休館することになりました。

皆さんには大変ご迷惑をおかけしますが、再開した際には、旧有備館及び庭園へぜひ来場ください。

## 復旧工事に伴う休館期間

平成 25 年 11 月 18 日(月)  
～平成 26 年 1 月 3 日(金)

※復旧工事の進捗状況により、休館期間が変更される場合があります。

## 東北新時代創造！

市長コラム 天・地・人



この度、東北市長会の副会長に就任しました。東北七十五市の連絡調整を図り、課題解決と東北振興に努めてまいります。

先日も会長の奥山仙台市長共々、震災復興関連や医学部新設、国際リニアコリアダー（ILC）誘致実現のため、各省大臣や政権党幹部を回り、精力的に要望しました。

東北地方はかつて不便、寒い、貧しいという暗い、負のイメージを背負っていましたが、東日本大震災を契機にその評価と役割は大きく転換しています。持続可能な資源循環型社会、経済・社会のグリーン化、真の豊かさの追求へと！

東北地方の強みは、まず広さです。国土面積の約二割を占める広大な面積を有し、その七割を森林が占める豊富な水源の郷です。さ

らに食糧自給率百パーセント以上の県が四県もある食糧基地で、名湯、秘湯の温泉もたくさんあり、グリーンエネルギー資源の宝庫でもあります。

近年はマガンなど渡り鳥飛来の南限地であり、縄文時代以来の人と自然が共生してきた生活文化、固有の歴史文化が息づく地です。何より震災時に世界中が称賛した絆、おもてなしの心を持った人間性豊かな郷であります。

まさに東北地方は、ゆとり豊かなライフスタイルが実現できるアルカディア（理想郷）なのです。近来的には自動車産業などのものづくりの拠点が期待され、地理的優位性により、北米・北東アジアをはじめ世界的なヒトとモノの流れの要衝になる可能性も秘めています。

東北新時代の到来です！

大崎市長 伊藤康志

## 環境

# 平成二十四年度の実績を公表します 公共施設の地球温暖化対策

環境保全課生活環境担当 ☎ 6074

市では、事務・事業全般から排出される二酸化炭素などの「温室効果ガス」の削減に向け、平成二十年度に「大崎市公共施設地球温暖化対策先実行計画」を策定しました。全職員が環境負荷軽減への強い共通認識を持って積極的に取り組み、計画に掲げた削減目標達成を目指しています。

平成十九年度の約二万二千二百九十トン（基準とし、平成二十一年度からの五年間、温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算）を年間六％（約千二百六十八トン）減らす目標を立てています。

## 取り組みの結果

平成二十四年度の温室効果ガスの合計排出量は、平成十九年度に比べ四・八八％（約千三十一トン）の削減となりました。みやぎ環境交付金を活用

し、一部施設に高輝度反射板を設置し蛍光管の本数を減らしたことや、電力供給不足が心配されたため、一層の節電に取り組んだ結果、特に夏場の電力使用量は抑制されましたが、震災復旧の大規模改修工事を終えた教育施設などが使われ始めたこともあり、電気使用量全体では増加となりました。

## 今後の取り組み

職員の意識・行動の改革を図り、省エネルギー設備・機器を導入するほか、今冬も室温を十九度に設定し暖房を抑えるウォームビズを実施するなど、引き続き目標達成に向け率先的に取り組みます。

皆さんも、ごみの減量化や分別回収、電気や燃料の節減など、身近にできることから取り組みましょう。

単位：t

| 項目          | 平成 19 年度(基準年) | 平成 23 年度(参考) | 平成 24 年度  | 基準年からの削減量(割合)      |
|-------------|---------------|--------------|-----------|--------------------|
| ①電気使用量      | 12,588.86     | 12,357.91    | 12,913.37 | 324.51 ( 2.58%)    |
| ガソリン        | 410.93        | 331.28       | 315.39    | -95.54 (-23.25%)   |
| 軽油          | 524.17        | 208.58       | 111.73    | -412.44 (-78.68%)  |
| ②燃料使用量      | 1,402.89      | 1,352.84     | 1,383.08  | -19.81 (-1.41%)    |
| 都市ガス        | 702.37        | 459.25       | 431.63    | -270.74 (-38.55%)  |
| 液化石油ガス(LPG) | 3,328.26      | 2,647.01     | 2,700.11  | -628.15 (-18.87%)  |
| A重油         | 2,118.78      | 2,261.72     | 2,196.73  | 77.95 ( 3.68%)     |
| 灯油          | 23.82         | 17.73        | 15.02     | -8.80 (-36.94%)    |
| ③公用車の走行     | 7.22          | 6.55         | 6.24      | -0.98 (-13.57%)    |
| ④カーエアコンの使用  | 21.76         | 23.30        | 24.29     | 2.58 ( 11.63%)     |
| ⑤下水処理量      | 21,129.06     | 19,666.17    | 20,097.59 | -1,031.47 (-4.88%) |
| 合計          |               |              |           |                    |

## 主な放射能測定結果

※水道水と主な農産物の測定結果の不検出とは、放射性物質の濃度が検出下限値未満の状態を表し、不検出下の( )の値は、その検出下限値を示しています。

給食食材の測定結果 (単位:ベクレル/kg)  
教育委員会教育総務課 ☎ 72-5032  
子育て支援課保育所係 ☎ 23-6045

| 区分  | 検体提出日(給食提供日) | 品目(献立)  | 産地(給食提出学校名) | 放射性セシウム Cs-134 と Cs-137 |     |
|-----|--------------|---|-------------|-------------------------|-----|
|     |              |   |             | 測定値                     | 基準値 |
| 学校  | 11月12日       | 【地場産給食の日統一献立】                                       | 東大崎小学校      | 不検出(1.0未満)              | —   |
|     | 11月12日       | 牛乳・大崎びかぴかご飯・塩麴タンドリーチキン・大根と鮭フレックスサラダ・大崎宝ちゃんご鍋・お米のムース | 中山小学校       | 不検出(1.2未満)              | —   |
|     | 11月12日       |   | 田尻学校給食センター  | 不検出(1.2未満)              | —   |
| 保育所 | 11月12日       | ごはん・とうふハンバーグ・ブロッコリーサラダ・コンスープ・バナナ                    | 岩出山保育所      | 不検出(1.3未満)              | —   |

空間放射線量の測定結果 (単位:マイクロシーベルト/h)

防災安全課放射能対策室 ☎ 23-5144

| 測定日    | 測定場所     | 地表面から |      |
|--------|----------|-------|------|
|        |          | 1m    | 0.5m |
| 11月18日 | 市役所第2駐車場 | 0.06  | 0.06 |
|        | 松山総合支所   | 0.05  | 0.05 |
|        | 三本木総合支所  | 0.07  | 0.07 |
|        | 鹿島台総合支所  | 0.06  | 0.06 |
|        | 岩出山総合支所  | 0.07  | 0.08 |
|        | 鳴子総合支所   | 0.05  | 0.06 |
|        | 田尻総合支所   | 0.06  | 0.07 |

水道水の測定結果 (単位:ベクレル/kg)

水道部施設課水質係 ☎ 24-1164

| 採取日    | 採取場所        | 放射性ヨウ素     | 放射性セシウム    |            |
|--------|-------------|------------|------------|------------|
|        |             |            | Cs-134     | Cs-137     |
| 11月11日 | 大崎広域水道麓山浄水場 | 不検出(0.3未満) | 不検出(0.4未満) | 不検出(0.3未満) |
| 11月1日  | 浄水場(加美町)    | 不検出(0.3未満) | 不検出(0.3未満) | 不検出(0.3未満) |